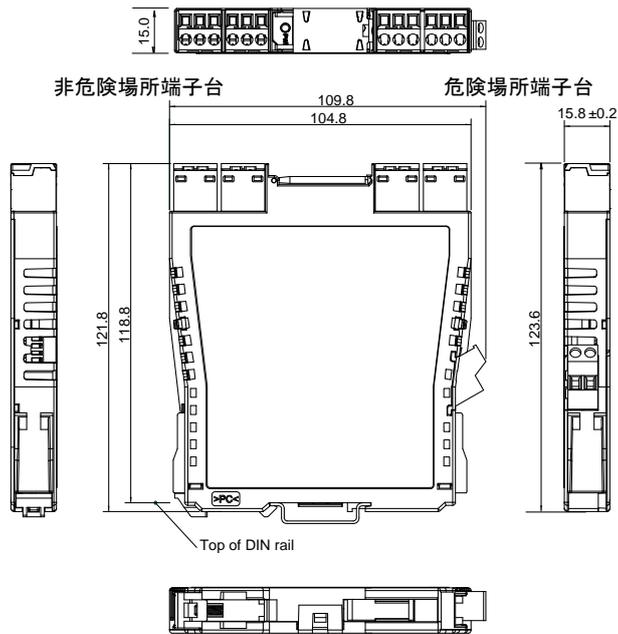
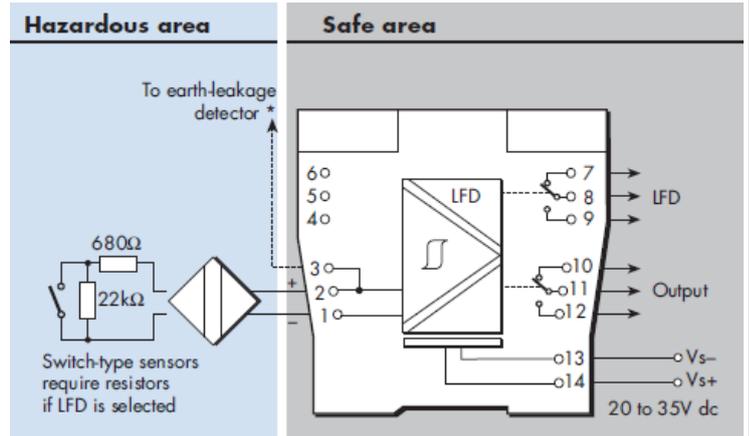


MTL5514 1チャンネル、出力反転及びLFD(配線異常)検出機能付

I. 外形寸法図(mm)



II. アプリケーション例



III. 仕様

概要:

MTL5514は危険場所設置の一つの近接スイッチ又はドライ接点入力を安全場所側にリレーにて出力します。配線異常検出(LFD)を選択しますと短絡または断線が検出され、独立した出力スイッチにより出力され且つモジュール上部に表示されます。出力反転機能も内蔵しています。

1. チャンネル数

1

2. 接点スイッチの設置場所

Zone 0, IIC, T6 危険場所
Div. 1 Group A, 危険場所

3. 近接スイッチの設置場所

Zone 0, IIC, T4-6 危険場所、本安認定品
Div. 1, Group A 危険場所

4. 危険場所入力

近接入力、BS EN60947-5-6: 2001 規格準拠 (NAMUR)、又は接点スイッチ入力

5. スイッチ印加電圧

7.0V~9.0VDC、出力インピーダンス(1kΩ±10%)

6. 入出力動作特性(出力反転の場合逆動作)

リレー励磁>2.1mA(<2kΩ)入力スイッチ回路電流
リレー非励磁<1.2mA(>10kΩ)入力スイッチ回路電流
ヒステリシス: 200μA(650Ω)、標準

7. LFD(配線異常)検出機能(選択時)

ユーザー選択: モジュール上部スイッチにて、
配線異常時: LED点灯、出力はOFF
断線警報ON: <50μA、断線警報OFF: >250μA
短絡警報ON: <100Ω、短絡警報OFF: >360Ω

【記】接点スイッチ使用時の配線異常検出には図示の抵抗の取付が必要
(直列に500~1000Ω; 並列に20kΩ~25kΩ)

端子番号	機能
1	入力 -ve
2	入力 +ve
3	地絡検出用
7	NC 接点出力
8	LFD 共通
9	LFD NO 接点出力
10	出力 NC接点
11	出力共通
12	出力 NO接点
13	電源 -ve
14	電源 +ve

8. 安全場所出力

単極、C接点、誘導負荷は抑制素子を取付要
応答時間: 最大10ms
接点容量: 250Vac, 2A, cosΦ>0.7
40Vdc, 2A, 付加抵抗

9. LED表示

緑色: 電源ON表示
黄色: 出力ON表示
赤色: LFD(配線異常)検出時 ON

10. 最大消費電流

25mA (24Vにて)

11. モジュール内の発熱電力

0.6W (24Vにて)

12. 安全保持定格

Vo=10.5V, Io=14mA, Po=37mW, Um=253V rms又はdc

改訂:

プロジェクト名:	クーパー・インダストリス・ジャパン 株式会社	名称	MTL5514 Specification		
ユーザー名:	TEL: 03-6430-3128 FAX: 03-6430-3129	サイズ	FSCM NO	図面番号	改訂
JOB NAME:	発行日: 2010/8/16	SS-MTL5514(J)			
Ref no.:	承認 K.T	作成者 I.S	縮尺 N/A	シート	1 / 1